



The bridge to possible

データシート

Cisco Public

VDI 版 Cisco Jabber Softphone

目次

製品の概要	3
機能と利点	3
システム要件	4
保証に関する情報	5
発注情報	5
シスコの環境維持への取り組み	5
シスコ ユニファイド コミュニケーション サービス	6
Cisco Capital	6
詳細情報	6

ローカル デバイス上での音声とビデオのリアルタイムなインテリジェント処理を可能にする
ことで、Windows 版 Cisco Jabber の高度なコラボレーション体験を仮想環境へと拡張します。

製品の概要

Cisco Jabber® プラットフォームは、PC、Mac、タブレット、スマートフォンなど、さまざまなデバイスによるコ
ミュニケーションを効率化し、生産性を向上させます。また、プレゼンス、インスタント メッセージング、ビデオ、
音声、ボイス メッセージング、会議機能を、デスクトップ上の 1 つのクライアントに安全に統合します。

仮想化戦略を導入する企業は、VDI 版 Cisco® Jabber Softphone (JVDI) (旧称 Virtualization Experience Media
Edition (VXME)) を利用して、Cisco Jabber プラットフォームが提供するリッチで妥協のないユーザ エクスペリ
エンスを、PC、Mac、タブレット、スマートフォンに加えて、仮想デスクトップにも提供することができます。

仕組み

仮想化環境では、Cisco Jabber アプリケーションはデータセンターのホスト型仮想デスクトップに導入され、Cisco
JVDI はローカルのシンクライアント上で動作します。ホスト型の仮想デスクトップ上で Cisco Jabber アプリケー
ションを実行することで、プレゼンス ステータスの表示、インスタント メッセージの送信、ボイス メッセージの確
認、音声コールやビデオ コールでのコラボレーションが可能になります。音声とビデオのトラフィックは Cisco
JVDI がローカルで処理し、データセンターをバイパスして、クライアント間をポイントツーポイントでルーティン
グします。この機能により、2 つのエンドポイント間のメッセージが送信者から受信者に直接送信されるのではなく、
データセンターを経由してルーティングされるという非効率的な「ヘアピン」現象がなくなります。このように最適
化されたアーキテクチャを提供することで、Windows 版 Cisco Jabber ソリューションで得られるの妥協のないユ
ーザ エクスペリエンスの利点を仮想環境下でも同様に享受できます。

機能と利点

表 1 に、Cisco JVDI の機能と利点を示します。

表 1. 機能と利点

機能	利点
仮想デスクトップ上の Cisco Jabber プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none">• Cisco Jabber アプリケーションの妥協のないユーザ エクスペリエンスをサポートする高度な コラボレーション
音声およびビデオのローカル処理	<ul style="list-style-type: none">• ローカルのシンクライアントのリソースを効率的に利用することで、ネットワーク帯域幅とデ ータセンターのリソースの使用を削らし、ヘアピン現象をなくして究極のユーザ エクスペリエ ンスを実現
Cisco Precision Video Engine	<ul style="list-style-type: none">• 高解像度 (HD) 品質 (30 フレーム/秒 (fps) で最大 720p) まで可能な、高音質な広帯域オー ディオとビジネス品質のビデオ コミュニケーション• 標準規格 (H.264) のビデオに対応し、Cisco TelePresence® エンドポイントやビデオとの相 互運用が可能
Secure Real-Time Transport Protocol (SRTP)	<ul style="list-style-type: none">• セキュア メディア暗号化
セキュア リモート アクセス	<ul style="list-style-type: none">• ネイティブの Cisco AnyConnect® セキュア モビリティ クライアントからのセキュア リモ ート アクセス

機能	利点
Citrix XenDesktop、Citrix XenApp（公開されたデスクトップおよびアプリケーション）、および VMware の公開されたデスクトップおよび共有セッションデスクトップ	<ul style="list-style-type: none"> Citrix および VMware の最新のインフラストラクチャをサポート
Cisco Jabber Binary Floor Control Protocol (BFCP) によるデスクトップ共有	<ul style="list-style-type: none"> シンクライアントのデスクトップ共有のサポート
Collaboration Edge	<ul style="list-style-type: none"> Cisco モバイルおよびリモート アクセス (MRA) は、VPN で企業ネットワークに接続せずに Jabber アプリケーション トラフィックのセキュアな接続を提供します。MRA を使用することで、社外にある Jabber クライアントで、インスタント メッセージングおよびプレゼンス サービスの使用、音声コールおよびビデオ コールの発信、企業ディレクトリの検索、コンテンツの共有、Web 会議の開始、およびビジュアル ボイスメールの使用が可能になります。

システム要件

表 2 に、VDI 版 Cisco Jabber Softphone のシステム要件を示します。

表 2. Cisco JVDI (リリース 12.9) での Cisco Jabber アプリケーションのシステム要件

OS サポート (シンクライアントで実行)	Windows
	<ul style="list-style-type: none"> Windows 8 Windows 8.1 Windows 10 Windows Embedded Standard 7 (32 ビットおよび 64 ビット) Windows Embedded Standard 8 (64 ビット) Windows Thin PC (32 ビット) Windows 10 IoT HP ThinPro* Dell ThinOS* Ubuntu* eLux* * サポートされる特定のバージョンについては、プラットフォームのリリースノートを参照してください。
仮想環境上のユニファイド コミュニケーションクライアント	Windows 8、8.1、または 10 にホストされた次の仮想デスクトップ上で動作する Windows 版 Cisco Jabber 12.9 <ul style="list-style-type: none"> Citrix Virtual Apps and Desktops (旧称 XenApp および XenDesktop) バージョン 7.x 以降 (最新は LTSR 1912)、および 7.15 LTSR VMware Horizon バージョン 6.x ~ 7.11 Citrix Receiver および VMware View Client : サポートされる特定のバージョンについては、プラットフォームのリリースノートを参照してください。

OS サポート (シンククライアントで実行)	Windows
Cisco Unified Communications Manager	バージョン 10.5(2)
アクセサリ	サポートされるアクセサリの一覧については、 Cisco Unified Communications のアクセサリ のサイト [英語] を参照してください。

* サポートされるすべての Windows エディションおよび eLux のサポートについて、VDI 版 Jabber Softphone を必要なパフォーマンスレベルで実行するためにはシンククライアントハードウェアの最小限の仕様があることに注意してください。この情報は、特定の VDI 版 Jabber Softphone プラットフォームのリリース ノートに記載されています。

注： デスクフォン ビデオ (シンククライアントがユーザのデスクフォンに接続されている場合にデスクトップにビデオを表示)、連邦情報処理標準/情報保証 (FIPS/IA) コンプライアンス、シングルサインオン (SSO) を実装した Kerberos/コール アドミッション制御 (CAC)、Far End Camera Control (FECC; 遠端カメラ制御)、Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST) は、Cisco JVDI ではサポートされません。

保証に関する情報

保証については、Cisco.com の「[製品保証](#)」のページを参照してください。

発注情報

Windows 版 Cisco Jabber および VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、Cisco Unified Workspace Licensing の一部です。Cisco Unified Workspace Licensing の詳しい情報、およびこのプログラムがお客様に適しているかどうかを判断するための情報については、https://www.cisco.com/jp/go/workspace_licensing を参照してください。

ソフトウェアをダウンロードするには、[Cisco Software Center](#) にアクセスしてください。

シスコの環境維持への取り組み

シスコの[企業の社会的責任](#) (CSR) レポートの「環境の持続性」セクションでは、製品、ソリューション、運用・拡張運用、サプライチェーンに対する、シスコの環境持続性ポリシーとイニシアチブを掲載しています。

次の表に、環境の持続可能性に関する主要なトピック (CSR レポートの「環境の持続性」セクションに記載) への参照リンクを示します。

持続可能性に関するトピック	参照先
製品の材料に関する法律および規制に関する情報	材料
製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報	WEEE 適合性

シスコでは、パッケージデータを情報共有目的でのみ提供しています。これらの情報は最新の法規制を反映していない可能性があります。シスコは、情報が完全、正確、または最新のものであることを表明、保証、または確約しません。これらの情報は予告なしに変更されることがあります。

シスコ ユニファイド コミュニケーション サービス

シスコと認定パートナーは、セキュリティと復元力に優れたシスコ ユニファイド コミュニケーション ソリューションの導入を支援し、厳しい導入スケジュールを実現してビジネスの優位性を高めます。シスコのサービス ポートフォリオは、固定およびモバイル ネットワーク上に音声、ビデオ、データ、およびモバイル アプリケーションを統合する実証済みの手法に基づいています。

ソリューションのライフサイクルの各段階で必要なアクティビティは、サービスに対するシスコ独自のライフサイクルアプローチによって定義されています。計画立案および設計のカスタマイズ サービスは、お客様のニーズに合うソリューションの作成に重点を置いており、受賞実績のあるテクニカル サポートは業務効率を向上させます。またリモート管理サービスによって日々の業務が簡素化され、さらに最適化サービスによって、お客様のビジネス ニーズの変化に応じてソリューションのパフォーマンスを向上させることができます。

Cisco Capital

目標の達成を支援する柔軟な支払い方法

Cisco Capital により、目標を達成するための適切なテクノロジーを簡単に取得し、ビジネス変革を実現し、競争力を維持できます。総所有コスト (TCO) の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。100 カ国あまりの国々では、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、および他社製製品を購入するのに、シスコの柔軟な支払いソリューションを利用して、簡単かつ計画的に支払うことができます。[詳細はこちら](#)をご覧ください。

詳細情報

VDI 版 Cisco Jabber Softphone の詳細については、次の Web サイトを参照してください。

- <https://www.cisco.com/go/vxme>
- <https://www.cisco.com/jp/go/jabber>

シスコシステムズ合同会社
Cisco Systems, Inc.
サンノゼ(カリフォルニア州)

アジア太平洋本社
Cisco Systems (USA) Pte. Ltd.
シンガポール

ヨーロッパ本社
Cisco Systems International BV Amsterdam,
アムステルダム(オランダ)

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト (https://www.cisco.com/c/ja_jp/about/contact-cisco.html) をご覧ください。

Cisco および Cisco のロゴは、米国およびその他の国における Cisco およびその関連会社の商標を示します。シスコの商標の一覧は、https://www.cisco.com/c/ja_jp/about/legal/trademarks.html でご確認ください。Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. 「パートナー」または「partner」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1110R)。